

日本学術会議 歯学委員会臨床系歯学分科会（第26期・第2回）  
議事要旨

日 時：2025年3月31日（月）14:30～15:35

場 所：オンライン開催

出席者：森山啓司、朝田芳信、鮎川保則、岩田隆紀、岩本勉、江草宏、窪木拓男、久保庭雅恵、後藤多津子、品田佳世子、林美加子、松山美和、丸川恵理子、山城隆、山田聰

欠席者：馬場一美

（敬称略）

議事概要：

（1）委員長、副委員長、幹事の選出について

委員長：森山啓司、副委員長：林美加子、幹事：岩本勉、江草宏に決定した。

（2）今期の意思の表出（報告）について

森山委員長より、今期の意思表出について、「歯学分野の研究力の推移、および歯学領域が抱える課題（仮題）」について「報告」としてとりまとめる背景と趣意について説明があり、これまでの経過と構成案、令和7年度上半期の表出を目標として作成する等の今後の予定が説明され、出席者と意見交換を行った後、承認された。

（3）その他

森山委員長より、今期に開催した公開シンポジウム2件（令和6年7月20日「歯学から発信する再生医療の将来展望」第78回日本口腔科学会学術集会、令和6年10月30日「女性理系研究者が拓く未来—歯学から芽生える新たな可能性」第83回日本矯正歯科学会学術大会）と、今年度行う公開シンポジウム1件（令和7年5月17日「国民皆歯科健診の意義を考える」第79回日本口腔科学会学術集会）について報告と説明があった。

森山委員長より、「日本学術会議の法人化に関する法案の検討状況について」の説明があった。

最後に分科会委員間でメールアドレスを共有することが承認された。